Ｊリーガー(プロサッカー選手)のやりがい、楽しさ、魅力、求められる資質、自分の強み・弱み

- 名古屋経済大学経営学部
- 徐 誠敏ゼミ(ポジベーションゼミ) 3 年生
- 土屋ヒロユキ

- 2021年6月11日(金)

サッカー選手のやりがい、楽しさ

＊チームの勝利に貢献すること

サッカー選手にとっての最大のやりがいは、

チームの勝利　に貢献すること

＊活躍次第で年俸が上がっていくこと

「Ｃ契約」 → 「Ｂ契約」 → 「Ａ契約」

実力次第で収入が大幅に増えることも、

選手にとっては大きなやりがいである

サッカー選手の魅力

*大好きなサッカーを仕事にできる

*日本代表としてプレーできるチャンスもある

*海外のビッグクラブを目指せる

大好きなサッカーを仕事にできる

+ 将来的にプロリーグの選手になれるのは、男子が1学年で数10人～100人ほどといわれている。

+ プロサッカー選手としてプレーできるのは一握りの選手だけであり、大好きなサッカーを職業にできることは大きな魅力である。

日本代表としてプレーできるチャンスもある

- Jリーグで活躍すれば、日本代表に選ばれる可能性がある。
- 日本代表としてワールドカップなどの国際大会でプレーすることは、サッカー選手の大きな目標の一つである。
- 日本代表になれば多くの国民から応援してもらえるのも、サッカー選手の魅力の一つである。

海外のビッグクラブを目指せる

- 日本代表となって国際大会で活躍すれば、海外のクラブから獲得のオファーが来る可能性もある。
- 海外でステップアップしてビッグクラブと契約できれば、年俸もケタ違いである。
- たとえばイタリアの名門であるACミランでプレーしていた本田圭佑選手は、報道によれば年俸が約7億7,000万円で、3年半の契約で総額は約27億円だったといわれている。

サッカー選手に向いている性格・適正

- サッカー選手は単にサッカーの技術や運動能力が高いだけでなく、向上心があって常に上を目指すことのできる人が向いている。
- プロサッカーの世界ではどの選手も基本的なサッカーの技術は備わっていますから、その中で生き残るための武器を身に付けなければいけない。
- 自分の特性を知り、どういった部分を伸ばすべきかを考えて、努力や工夫を続けられる人でなければプロで成功することはできない。

- テスト生から日本代表に昇りつめた川崎フロンターレの中村憲剛選手は、中学時代から基礎技術では目立つ存在だったが、体が小さくて当たりに弱いのが弱点であった。
- 「では、どうすれば生き残れるか」と考え、相手に当たらずにプレーすることを意識するようになったという。
- できるだけフリーになれるポジショニングを考え、基礎技術の高さという持ち味が生かせるプレースタイルを磨いていった。
- その結果、大学時代まで無名だった中村選手は日本代表に選ばれる選手となり、プロサッカー選手として大きな成功を収めた。
- サッカー選手は常に「少しでもうまくなりたい」という向上心をもって取り組むことが大切である。

サッカー選手に必要なスキル・能力

***プロとして一定水準の基礎技術**

プロスポーツは、実力本位の世界

基礎技術が一定の水準にあることは、ポジションに関わらず
プロサッカー選手としての前提条件といえる

***戦術を理解し、実戦する能力**

サッカーは監督によって戦術が異なり、求められるプレーは
大きく異なることがある

その監督の戦術をいち早く理解し、ピッチの上で表現できる
力がなければ試合に起用してもらえない。

自分の強み・弱み

強み

高い向上心

セーブ力

弱み

コミュニケーション能力

戦術理解

自分だけの武器がまだない

今自分がやるべきこと

大会・リーグ戦で活躍

そのために、もっと日々の練習でもっと基礎能力を伸ばし
ピッチでコミュニケーションを増やし戦術理解を深めていく
ことを大切にしていきたい。

参考文献

https://careergarden.jp/soccer/yarigai/(2021年6月15日確認)。

https://syumatsusekai-football.com/本田圭佑-年俸-推移/(2021年6月15日確認)。

https://activel.jp/football/kylhk(2021年6月15日確認)。

終

今回の発表後の土屋君の感想

今回は、大屋のパーソナルトレーナーのpowerポイントの発表を聞き、大屋にあっていると思いました。

いつも誰とでもコミュニケーションを取り、接することができるので一対一のマンツーマンの指導では、

相手のために何かができると思うし大屋に合っている仕事の一つだとおもいます。

大屋が言っていた、資格勉強ももちろん大変だと思いますが、大屋ならそんな困難も簡単にこなせると思います。

自分の発表で、自分の弱みでコミュニケーションをあげたのですけど、徐先生が言う通りゴールキーパーは、

チームの中心にいるべき存在なのでもっと戦術理解をし、

その選手にもっと指摘などできるようにしていきたいと思いました。

プロのゴールキーパーとの接点も自分から行かないと何もないと思いました。

徐先生が毎週の授業でおっしゃっている言葉は、一つ一つが、貴重な言葉なので

しっかり聞くことが自分たちのためだと思いました。

土屋 ヒロユキ君の
発表の様子

自己紹介中^^

サッカー選手のやりがい、楽しさについて

サッカー選手の魅力について

大好きなサッカーを仕事にできる^^

日本代表としてプレーできるチャンスもある^^
日本代表としてプレーできるチャンスもある

海外のビッグクラブを目指せる👍

サッカー選手に向いている性格・適正ついて

Never Ever Give Up

自分の強み・弱み

今自分がやるべきことについて